

鏡野町学校給食調理場統合について

現在、鏡野町内にある奥津学校給食共同調理場、上齋原学校給食センター、富小学校給食調理場の3つの調理場を、平成21年4月から鏡野学校給食共同調理場に統合する方向で進めております。このことについて、今までの経緯並びに「鏡野町立中学校統合並びに鏡野町学校給食調理場統合検討委員会」の答申に対する教育委員会の考え方をお知らせします。

- 平成17年3月1日 旧4町村（鏡野町・奥津町・上齋原村・富村）が合併して新たな鏡野町としてスタートしました。
- 平成18年5月30日 鏡野町行財政改革審議会は町長に対し学校給食調理場の統合について答申をしました。
- 平成18年6月20日 その答申を受けて、鏡野町行財政改革推進本部（本部長：町長）は協議の結果、教育委員会に対し統合に向けて推進するよう指示をしました。
- 平成19年8月8日 鏡野町教育委員会としては、町議会議員、小中学校長、小中PTA会長、区長会、学識経験者など37名で構成する「鏡野町立中学校統合並びに鏡野町学校給食調理場統合検討委員会」を立ち上げ、鏡野町学校給食調理場統合について諮問をしました。
- 平成19年12月4日 5回に亘る会議を重ね、次のような14項目からなる答申が提出されました。

平成19年12月4日

鏡野町教育委員会
教育委員長 定久正義 殿

鏡野町立中学校統合並びに鏡野町学校給食
調理場統合検討委員会 会長 平野義幸

鏡野町学校給食調理場統合について(答申)

平成19年8月8日付け、本検討委員会に、諮問を受けた諮問第2号鏡野町学校給食調理場の統合について慎重に審議した結果を、次のとおり答申する。

記

鏡野町学校給食調理場統合については、ご案内のとおり、鏡野町財政の今日の危機的状況からの脱却のあまたの方策のひとつとして、平成18年5月鏡野町行財政改革審議会の答申を受け、町議会に提案されたが、当該地区の理解不十分などを理由に執行停止になった事案である。

然る経緯の中で、私どもは、去る8月8日貴職より鏡野町学校給食調理場統合検討委員会委員の委嘱を受け、爾来検討委員会を重ね、諮問の課題及び問題点についてその解決策を重点に慎重に検討してきた。

本検討委員会としては、検討した課題解決策をもって町教育委員会及び町執行部が一体となつての地区説明会の実施を要請し、当該地区民の理解と協力を得るための努力をして頂いたところである。

更に、この説明会を経て付された諮問についても、その方策を幅広く審議を行った。

ここに、5回に亘って諮問の鏡野町学校給食調理場統合推進のための方策について慎重に審議した結果を次のとおり答申する。

その答申に対して、教育委員会の考え方を次のように項目ごとにお示しいたします。

1. 鏡野町学校給食調理場の統合の実施については、奥津学校給食共同調理場、上齋原学校給食センター、富小学校給食調理場の各施設を鏡野学校給食共同調理場に同時に統合して頂きたい。

【考え方】鏡野町学校給食調理場の統合の実施については、奥津学校給食共同調理場・上齋原学校給食センター、富小学校給食調理場の各施設を鏡野学校給食共同調理場に平成21年度に同時に統合いたします。

2. 配送については、距離及び所要時間を考慮した計画を立てて頂きたい。

【考え方】配送については、それぞれの距離及び冬期時の所要時間等を考慮し、次のとおりの4経路で配送します。

- ①調理場→南小学校→奥津小学校→奥津中学校
- ②調理場→鶴喜小学校→富小学校→富中学校
- ③調理場→上齋原学園
- ④調理場→大野小学校→香々美小学校→香北小学校